

「家庭部門の CO₂ 排出実態統計調査利用研究会」(第二フェーズ)メンバー募集要項

〔研究会の構成・活動内容について〕

環境省が 2017 年 4 月から全国 13,000 世帯を調査対象として実施している「家庭部門の CO₂ 排出実態統計調査」の調査票データを直接利用し、分析・検討を行うことを希望する学会会員で研究会を構成しています。研究会の委員長は岩船由美子東京大学生産技術研究所特任教授、幹事は上野剛電力中央研究所上席研究員です。

統計データの利用申請は、当研究会が窓口となり一括して行います。研究成果は当学会の研究発表会（令和 3 年 8 月開催予定）等で発表して頂きます。

第二フェーズの活動は、2020 年 11 月から 2021 年 10 月までとし、適宜、情報共有・意見交換のための研究会を開催し、データ利用および研究の促進を図ります。

〔利用できるデータ〕

環境省が実施している家庭部門の CO₂ 排出実態統計調査のうち、平成 30 年度および平成 29 年度の個票データを利用できます。詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/earth/ondanka/ghg/kateiCO2tokei.html>

〔データ利用にあたっての条件〕

当該データは、統計法（平成 19 年法律第 53 号）に基づく政府の一般統計調査として実施された結果によるものであり、利用にあたっては環境省の定めた利用規約を遵守することが必要となります。また、学生（大学院生を含む。）の参加は原則として認められません。

〔申込期限〕 2020 年 10 月 23 日（金）

〔申込資格〕 本会正会員または特別会員

〔申込方法〕 学会事務局まで参加を希望する旨、下記アドレスにメール（件名を「家庭用 CO₂ 排出統計研究会参加申込み」と記載ください）でご連絡ください。折り返し参加申込みフォームをお送りします。

webmaster@jser.gr.jp

〔お問合せ〕 エネルギー・資源学会事務局

TEL: 06-6446-0537 FAX: 06-6446-0559

以上